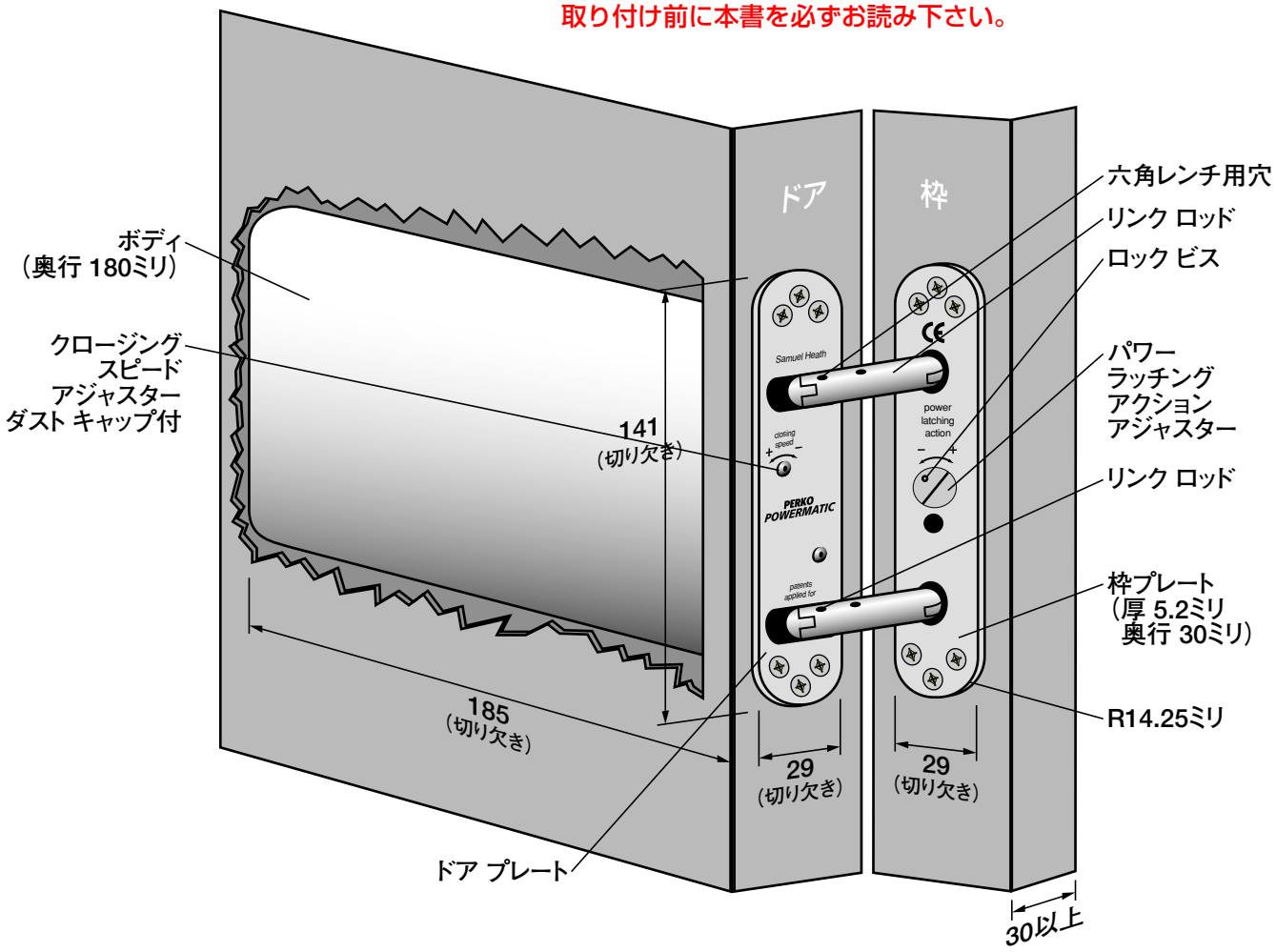
PERKO POWERMATIC®

取り付け説明書

R100 コンシールド ドア クローザー（左右勝手なし）

取り付け前に本書を必ずお読み下さい。



重要注意事項：防火戸への取り付けは、第 1 項を必ずお読み下さい

- CE（欧州規格認定）マーク付きで、番手3基準のコンシールド ドアクローザー（BS EN 1154: 1997）
- 防火戸テスト BS EN1634-1: 2000（60分耐火試験合格）
- 調整式スピード コントロール
- 調整式パワーラッチング アクション
- 本機の使用にあたり、必ず3枚の丁番をご使用下さい

床付け戸当りは必ずご使用下さい。
設置位置は、ドアの実際開放限界よりも必ず手前にして下さい。

- 最大開き角度100度、床付戸当りは必ず設置して下さい
  最大ドア重量80kg、最大ドア幅950mm
- ラッチ（錠）付き または 錠なしのドアに適しています
- グラビティ ヒンジには使用できません
- 枠見付け（枠プレート取付深さ）は30ミリ以上必要です
- 隠し丁番（3枚）使用の場合、閉力が少し落ちる場合があります

※最大開き角度は丁番の位置、大きさにより多少変化します

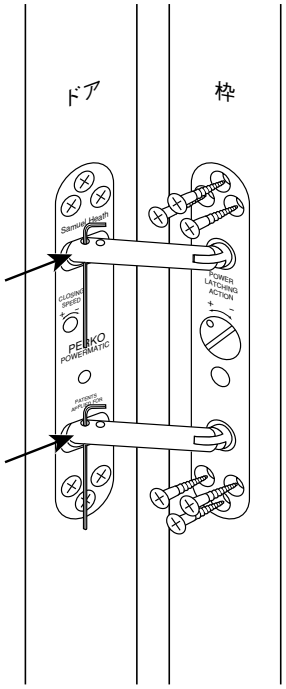
ゴールドマン株式会社

222-0037 横浜市港北区大倉山6-36-3

TEL 045,567-4117　FAX. 03-4496-4616
E-mail. goldmanexa@gmail.com
www.goldmanexa.com/

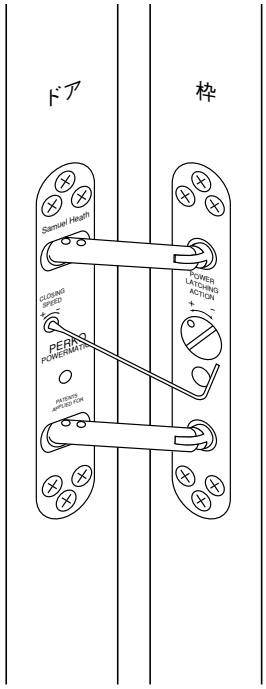
2013年２月

7



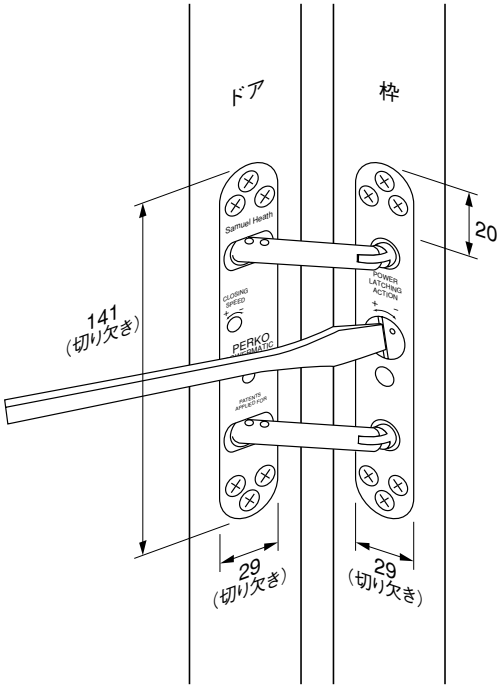
- この状態でドアは六角レンチで開放保持しています。付属のビス6本（E）で確実に取り付けて下さい。
- ドアを少し押し開き、六角レンチ2本を取り外して下さい。
- これで取り付けは完了です。

8 ドア閉鎖速度の調整



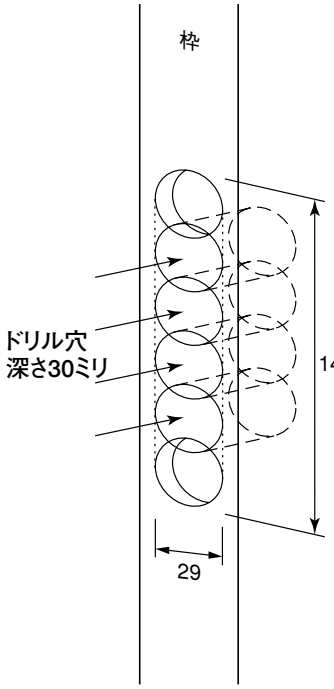
- ダストキャップを取り外します。
- スピード調整金具（D）を使用します。
- ドアの閉鎖速度を上げるには（十）方向に廻して下さい。
  マイナス（一）方向に廻すと速度は下がります。これは本体に表示してあります。

9 パワーラッチング アクションの調整



- マイナスドライバーを使用し、パワーラッチング アクションの調整を行なって下さい。
- 六角レンチ（G）を使用してロックを解除し、パワーラッチング アクション調整ビスを廻して下さい。
- プラス（十）方向に廻すとラッチング アクションの角度が大きくなります。
  マイナス（一）方向に廻すとラッチング アクションの角度が小さくなります。
- 調整終了後、六角レンチ（G）で、このパワーラッチング アクションビスを固定して下さい。

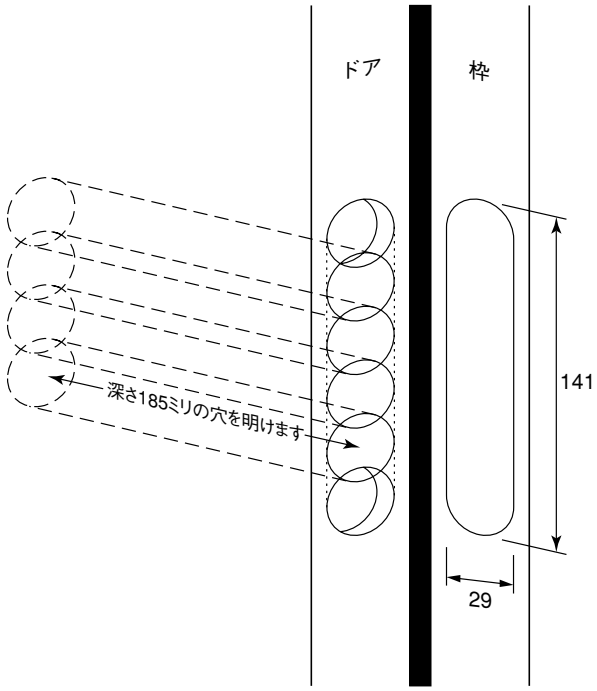
3 枠用プレートの取り付け準備



注意:
クローザーを正しく機能させるため、ドア全閉位置で枠のプレートとクローザープレートのすき間は3ミリであることが大変重要です。正しい位置にあるか、確認して下さい。

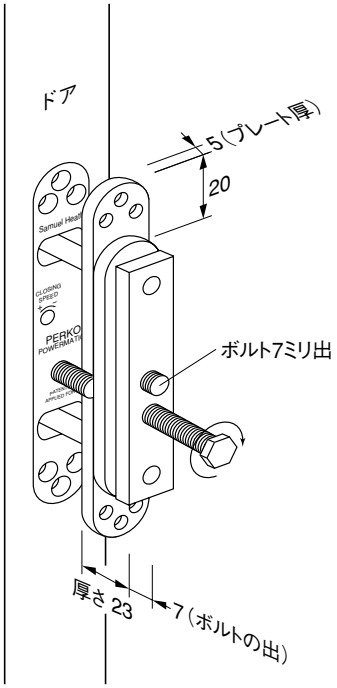
- テンプレートの通りに、枠用プレートを納めるための直径28ミリの穴を30ミリの深さにドリルで4ヶ明けて下さい。
- 枠のプレートエンドを取り付けるために、直径28.5ミリの穴を2ヶ明けて下さい。深さはプレートを取り付けた時、プレート同士のすき間が3ミリになることが重要です。
- ドリルで明けた穴と穴の間の不要な部分をノミ等で取り除いて下さい。

4 クローザーボディとテンプレートの取り付け準備



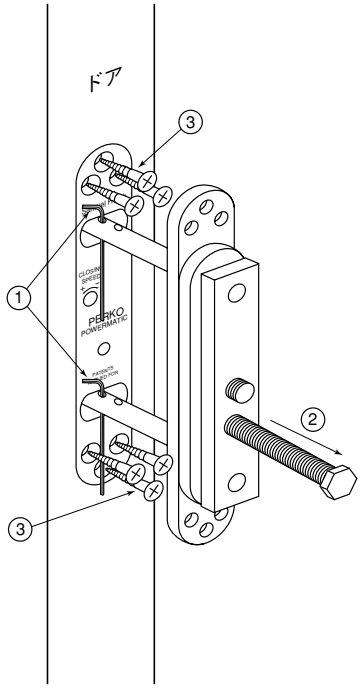
- テンプレートの通りに、クローザーボディを納めるための直径26ミリの穴を185ミリの深さにドリルで4ヶ明けて下さい。
- ドアのプレートエンドを取り付けるために、直径28.5ミリの穴を2つ明けて下さい。
- ドリルで明けた穴と穴の間の不要な部分をノミ等で取り除いて下さい。

5 クローザーの取り付け



- クローザーボディをドアに入れて下さい。
- プレート分離用ボルト(F)を図のように差し込み、リンクロッドの穴が見えるまで時計方向に廻して下さい。
- 厚めのドアでは、このリンクロッドの穴は見えてきます。

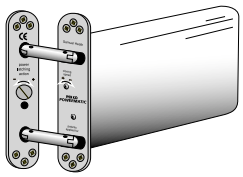
6



- ① → ② → ③ の順に行なって下さい。
  ① 六角レンチ(C)を上と下のリンクロッドの穴に差し込んで下さい。
  両方の六角レンチは正しい場所に差し込んで下さい。
  ② プレート分離用ボルト(F)を外して下さい。
  ③ 付属のビス6ヶ(E)で、ドア側プレートをドアに取り付けて下さい。

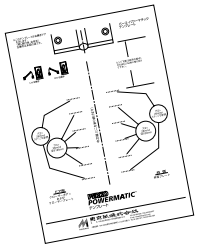
取り付け用工具

（A）



ドアクローザー　1台

（B）



テンプレート　1枚

（C）

六角レンチ　2ヶ

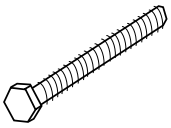
（D）

スピード調整用金物　1本

（E）

木ビス　12ヶ

（F）



プレート分離用ボルト　1ヶ

（G）

アジャスター ビス用
六角レンチ（ロック用）　1ヶ

パーツリストにて箱の中の全ての部品を確認して下さい。

※本ドアクローザーは現場施工による取り付けが基本です。工場加工する場合は、ドア側 または 枠側かのどちらかにして下さい。
両方共加工すると、取り付けが合致しない可能性が十分にあります。

取り付け用工具

- マイナスドライバー（ー）
- プラスドライバー（十）
- 木工ノミ 25mm×185mm
- ホールソー（木工用キリ）
  26mmφと28mmφ（28.5mm）
- 千枚通し
- 電動ドリル
- 巻尺
- 鉛筆
- 調整用スパナー
- 定規

パーコ パワーマチックの取り付け作業時、アイ プロテクター（メガネ）、耳防護、顔マスク等をご使用いただくことをお勧めします。

1 重要注意

防火戸への取り付け

- パーコ パワーマチックは、パワーラッチング アクションを最大にセットした時に、番手3のコンシールド ドアクローザー装置の基準に合致しています。BS EN 1154 : 1997
- パワーラッチング アクション アジャスタービスをプラス（+）方向へ全部回して下さい。
- 本ドアクローザーは床面より750mm以下、丁番より最大300mm以内に取り付けて下さい。
- クローザーとプレートはイントゥメッセント（防火用加熱発泡材）の内側に取り付けて下さい。

---

2 テンプレートの位置決め（型紙）

- ドアは垂直であること、ヒンジの芯が出ていることをご確認下さい。
- 付属のテンプレートを取り出し、中心線を折り曲げて下さい。ドアを最大角度100度まで開いて下さい。
- ヒンジから300ミリ以内で、ドアと枠とのすき間の中心にテンプレート（型紙）を当て、テープ等で固定して下さい。
- 右図のようにテンプレートの上にドア端部（厚さ）の中心線を引いて下さい。
- 同様にドア枠の上でも中心線を引きます。
- この2本の中心線の最大距離は、最大開き角度105度で52ミリを越えることはできません。
- ドアの端部と枠にテンプレートの垂直線と水平線が交わる各々の位置、点に千枚通しでドリルの位置に印を付けて下さい。
- テンプレートは、後の確認のために保管しておいて下さい。